

回 次の表は、太陽系の惑星について、太陽からの距離、公転周期、半径（赤道半径）、質量、衛星の数をまとめたものであり、A～Gはそれぞれ、海王星、火星、金星、水星、天王星、土星、木星のいずれかである。これに関して、下の問い(1)～(3)に答えよ。ただし、半径（赤道半径）と質量は、それぞれ地球を1としたときの値を示している。

	地球	A	B	C	D	E	F	G
太陽からの距離[億 km]	1.50	7.78	2.28	0.58	45.04	14.29	28.75	1.08
公転周期[年]	1.00	11.86	1.88	0.24	164.77	29.46	84.02	0.62
半径（赤道半径）	1.00	11.21	0.53	0.38	3.88	9.45	4.01	0.95
質量	1.00	317.83	0.11	0.06	17.15	95.16	14.54	0.82
衛星の数[個]	1	79	2	0	14	65	27	0

- (1) 表中のA～Gのうち、地球型惑星であるものをすべて選べ。
- (2) 表から考えて、太陽系の惑星について述べた文として適当なものを、次の(ア)～(オ)からすべて選べ。
- (ア) 太陽からの距離が地球よりも遠い惑星は、地球よりも多くの衛星をもつ。
- (イ) 太陽からの距離が遠くなるにしたがって、惑星の半径（赤道半径）も大きくなる。
- (ウ) 半径（赤道半径）が地球よりも小さい惑星は、地球よりも公転周期が短い。
- (エ) 惑星の質量が大きくなるにしたがって、半径（赤道半径）も大きくなる。
- (オ) 地球が太陽のまわりを100周する時間がたっても、太陽のまわりを1周もしていない惑星がある。

【答】 (1) B・C・G (2) (ア)・(オ)